



勝浦ロータリークラブ

51期 THE WEEKLY REPORTS

2013-2014年度

No. 30 / Total 2397

例会：2014. 03. 14

発行：2014. 03. 28

R | 会長 ロン D. バートン

第2790地区 ガバナー
関口 徳雄 (浦安)

第5分区 ガバナー補佐
川名 幸雄 (千倉)

第5分区 幹事
鈴木 健史 (千倉)

第2790地区
ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長
関 一憲 (勝浦)

第2790地区
ロータリー財団委員会
資金推進小委員会 委員長
伊藤 正人 (鴨川)

勝浦ロータリークラブ
会 長 中村 昇
幹 事 小林 悠紀

クラブ会報委員会
委 員 長 渡邊 ヒロ子
副 委 員 長 関 一憲
委 員 手塚 明宏
渡邊 光一

◆報告内容

3月14日(金) ゲスト卓話
入船亭扇海 氏

3月21日(金) 休会

◆本日の例会

3月28日(金) ゲスト卓話
塩崎昌彦 氏

会場：ホテルブルーベリーヒル勝浦

◆次回例会予定

4月4日(金) 6日移動例会に変更

4月6日(日) タケノコ狩り

◆会長挨拶 中村昇会長



皆さんこんにちは。

今日は次世代を担う若者の育成の大切さについてお話ししようと思います。これは、大学卒業後商社に就職したがこのまま会社に使われればなしでは能がないと思ひ、社長になりたいと一念発起。会社を立ち上げたとある女性の話です。

その女社長が30年間守り続けた会社、社長兼経理部長兼営業部長をしている傍ら全国を回っての講演等で生計をたてていたが、先日、道路を逆行し対向車両のトラックと正面衝突事故を起こし、一瞬にして命を絶たれてしまった。

交通事故防止もさることながら今日の話は、事故防止ではなく、次世代を担う後継者の育成という観点からの話をしてみようと思います。

今話した女一人社長が、トラックと正面衝突して命を落としたことにより、30年間一人で守り続けてきた会社、すなわち顧客情報やパソコンの暗証番号、会社の経理情報等全てを一瞬にして失くしてしまった。如何に個人の力量が大きく優秀であっても所詮一人には限界がある。こんな時誰かに会社を維持継続、存続させるべく手段をとっておれば会社を潰すこともなく存続させることが出来ただろうと思います。

このようなことから鑑みれば、会社、企業として次世代を担う後継者育成は急務であると言われますが、社長に代わりうる人がいるか、また、部長に代わる人がいるか、代わりたいと思っている人がいるか、それらのポストに代わりうる準備をしている人や後輩を育成することができる人や後輩に引き継ぐことが出来ているかなどなどいつの時にも対応できるような準備が必要だということであると思います。 とかく自分の代だけで良い、何とかなればよいと思っているだけでは、その後の進歩は望めないし、一代で終わってしまう企業となってしまう。そんなことのないようにするためにも、常日頃から次世代を担う後継者育成が大事であろうと思います。

私もロータリークラブに入会させていただき数年が経過しますが、まさか会長に推挙されようとは思ってもみませんでした。もっと早くから会員として真剣に自分なりの考えを持ち、クラブ会員に相応しい立ち振る舞いをしておけば良かったと反省しております。ここ勝浦の地では年々過疎化が進展してまいります、会員一人ひとりが真剣に次世代を担う若者の育成に一役買っていかねばならないと最近強く思うようになりました。皆で力を合わせて後継者育成に頑張りましょう。

◆米山奨学生 ラヒムトラ 君



1年間お世話になった皆様に感謝いたします。昨年4月、米山奨学生として勝浦RCの皆様にお世話になることができて、本当に嬉しかったです。

皆様からのご支援のお陰で、高い評価で大学を卒業することが出来ました。皆様から戴いたのは、お金ではありません。例会に出席させていただき、大学では学ぶことの出来ない、色々な知識やたくさんの勉強をさせていただきました。古川さんには、時間を費やしていただき、鎌倉など日本の歴史や素晴らしい景色、文化を見せていただきました。大学院は卒業しますが、今やっている研究を続けたほうが良いと、教授が仰るので、もう少し日本に残ろうと思います。奨学生として例会に出席させていただくのは、これで最後になりますが、皆様との繋がりを大切にしたいと思いますので、これからも宜しく願いいたします。

◆米山カウンセラー 古川範男 君



米山奨学生が終わると何が残るか？絆が残るんですね～。新疆ウイグル自治区と日本の絆が出来ました。この絆をよりたく確実にものにしていく

のは、我々の努力でもあり、ラヒムトラ君の努力でもあろうと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

◆委員会報告

◇米山記念奨学会委員会 西川佳璋 委員長



ラヒムトラ君、米山カウンセラーから、素晴らしいお話があった後で、とても現実的なお話で恐縮ですが、皆さんから米山にご寄付戴いた金額が

この低成長の時代に、普通寄付が1.2%増加したそうです。なお、年2回戴く特別寄付のほうも2.2%増加したそうで、それがラヒムトラ君のような素晴らしい奨学生を支援し友好親善に役立っていることを紹介させていただき、ますますのご協力をお願いいたします。

◆ニコニコBOX 山本太郎 親睦活動委員長

◇配偶者

磯野武 君

◇結婚記念日

池田哲夫 君 中村昇 君



◇自主申告 関一憲 君



私が入会の年に生まれた長女が3月11日に中学校を卒業しました。お陰様で小学6年、中学3年、皆勤賞で卒業することができました。

成長と共に、親として欲が出ることもありましたが、健康に元気に育ってくれたことに感謝しています。

◇自主申告 山本太郎 君



4月1日より、人事異動で新宿に行くことになり、本日が最後の出席になります。次回例会より、後任が参ります。若く爽やかな青年です。

2年間本当にお世話になり有難うございました。

◆ゲスト卓話 入船亭扇海 氏



東急に落語館を持ち、毎月第1土曜日に落語寄席、日曜日には松の家旅館でも朝市寄席を開催。今やあちらこちらに引っ張りだこで、大活躍。

今日は、3年前に勝浦に移住して落語館を開いた時のエピソードや自ら落農家と言うほど、すっかり勝浦に馴染んで野菜作りをしている地元での生活を、持ち前のお笑いセンスとジョークを交えながら面白おかしく話してくださいました。あっという間の30分でした。次回は落語を聞かせてくださいm(_ _)m

◆出席報告 手塚明宏 出席委員長

会員数	37名	出席者	5名	欠席者	7名
欠席者数	5名	出席率	86.49%		

-
-

